

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	森永乳業株式会社					
代表者名	氏名	大貫 陽一	役職名	社長		
主たる事務所の所在地	東京都港区芝5-3 3-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	乳製品の製造					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kL	1,469.53	1,426.00	1,419.64		
エチギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	2,938.24		2,839.29		
調整後排出量	t-CO ₂	2,938.24	2,849.00	2,839.29		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0.00				
自動車の台数	台	1		1		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	0.00				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	工場受付にて閲覧可能 8:30～16:45 担当部署 松本工場 製造課 工務職場 連絡先 0263-26-0330
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

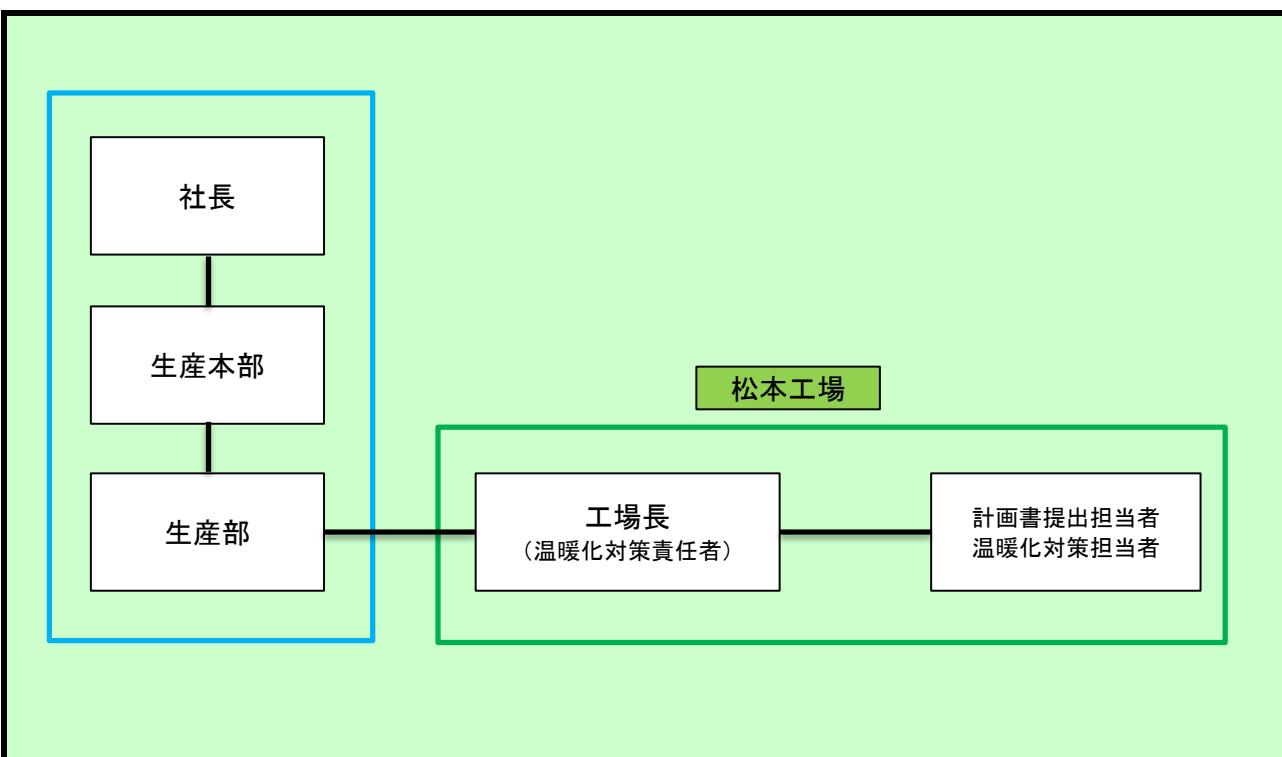
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

エネルギーの使用の合理化を適切かつ有効に実施し温室効果ガスの削減に努めます。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	Scope1+2 CO ₂ 排出量削減率 38%以上 (2013年度比)
削減計画 の概要	1、サプライチェーンの温室効果ガス排出を最小限にするなど、サプライチェーンに影響する環境課題・社会課題の解決に努め、2050年カーボンニュートラルを目指します。 2、原材料の調達から消費、廃棄までの全ての過程において環境に与える悪影響を最小化させ、環境にやさしい商品の開発・製造を実施します。					
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

会議名 「原価低減会議」
コストエンジ（C E） エネルギー削減目標・計画決定、進捗確認
頻度 1回／月

様式1号

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	0	t-CO ₂			単位
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位
2023 年度	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /
	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位
2024 年度	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /
	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位
2025 年度	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	照明設備	蛍光灯照明のLED化	2023	19.9	2023	19.89
2	エネ起	空調機	空調ファンのインバーター化	2023	6		
3	エネ起	ボイラ	ドレインフラッシュ蒸気の熱回収装置設置	2023～2024	64.9	2023	67
4	エネ起	ボイラ	蒸気低負荷時用の小型電気ボイラー導入	2023～2024	43.8	2023	43.84
5	エネ起	給湯・給排水	厚生棟の給湯設備更新 オール電化により厚生棟蒸気送り廃止	2023～2024	53.5	2023	38
6	エネ起	生産設備	蒸気バルブ保温ジャケット取付	2023	3.85		
7	エネ起	空調機	空調室外機の断熱	2023～2025	2.1		
8	エネ起	昇降機・建物	厚生棟壁の断熱強化①	2023	1.3	2023	1.4
9	エネ起	昇降機・建物	厚生棟壁の断熱強化②	2024	1		
10	エネ起	ボイラ	製造棟 蒸気配管・バルブ・減圧弁・ストレーナーの保温の徹底	2023～2025	2.3		

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0	0.16		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0.16	0.16	0.16		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネル ギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0.00	0	0.00				
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0.00	0	0.00				
1,500k1未満	1	2,938.24	1	2,839.29				
合計	1	2,938.24	1	2,839.29				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0			

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼ ル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	1	1	0	0
自動車総数	1	1		
次世代自動車導入 割合	100	100		

様式1号
(総括票)

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	徒歩、自転車通勤にも手当を支給 松本市ノーマイカーデー運動参加 マイカー通勤率 40%
自転車の利用促進	県外出張は近くの駅まで社有自転車又は徒歩で移動し電車を使用している。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	社内ポータルサイトにて電車での交通手段を掲載。 県外業者には極力電車での移動を依頼。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	なし
物流の合理化	なし

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
□ SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
■ TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している	2021年度
■ 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 ISO 14001	1999年度
■ グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
□ ZEB	の認証を取得している	
■ ディマンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している	2022年度
□ その他		

1 6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

・ライトダウンキャンペーン参加	毎年
・穴田川 清掃ボランティア参加	毎年
・美ヶ原 笹狩りボランティア参加	毎年
・松本市ごみゼロ運動参加	毎年
・敷地内の緑地、樹木の整備	毎年
・牛乳パック・包装資材のリサイクル活動	毎年
・日本乳業協会の「全国一斉地域清掃活動にチャレンジ！」参加	毎年
・インターナルカーボンプライシング (ICP) を用いた投資決定モデル事業に参画	